

第10回定期演奏会 (2013.9.8)

実行委員会 (第12回) 議事録

日時 2013年10月12日(土) 15時～17時

場所 勤労会議室

出席 市川、後藤、山本、多治見、踊場、河野(信)、吉元、古川、宇引、内山、市原、
初海、主藤、瀧下

議題 ①定演総括 ②その他

1. 総括 (主な指摘事項)

①構成・演出班 (事前配付資料あり)

- ・振付・パフォーマンスの量の問題、振付練習へのビデオ活用の必要性
- ・照明の問題(2ステ、その他)。改めての反省会を予定。
- ・「東日本復興支援」の織り込み方

②広報・集客 (事前配布資料あり)

- ・大手新聞、WEBサイト(you-tube 含む)等の活用拡大要
- ・チラシ印刷部数の適正化要
- ・有料販売実績大(団員努力、合唱団体訪問PRの成果)
- ・チケット配布←→来場確率アップ策の必要性
- ・抜本策としての団員増強の必要性

③広告 (席上配布資料あり)

- ・今回成果大(10件,585千円)、但し今回限りと言われているのが3件,150千円。次回はさらなる努力要。

④プログラム・印刷

- ・原稿依頼の仕方要改善(Macソフトに伴う問題点)
- ・費用は前回より削減できた(カラー印刷に統一etc)
- ・プログラム印刷部数(今回2,300)の適正化要
- ・チケット印刷タイミングが予定より約1ヶ月遅れた(日野市後援追加折込みetc)。

⑤会場・庶務 (事前配布資料あり)

- ・当日は概ね順調に推移。リーダー、サブリーダーの尽力、事前の綿密な準備、スタッフへの周知等によるところ大。
- ・関係者席(高齢者等向け)の要否について改めての検討要
- ・空席を詰めるよう繰り返しのアナウンスが必要
- ・乳幼児の入場制限の検討要(注;親子席のキャパ小、空調なし)
- ・弁当支給対象の再吟味要(対象範囲の縮小可否、ホール側スタッフへの支給の要否等)
- ・プログラム印刷部数の適正化(前出)およびゴミ回収の改善要(運搬、ごみ処理の負担大)

⑥レセプション (事前配布資料あり)

- ・レイアウト、開始時間の改善、余興コーナー設定等による一定の効果あり。
- ・団員以外の出席者の確認(事前、当日)の改善要
- ・団員から会費3千円を徴収することにより、定演会計からの支出が前回より4割減。

⑦会計 (事前配布資料あり)

- ・チケット有料販売、広告、寄付等の大幅増、支出面の効率化等により、義捐金への

積み増し、東北慰問演奏旅行への拠出等（下記参照）織込み後の余剰金が、78 万円余りとなる見込み。

- ・義捐金は30万円（会場等での募金額219千円を増額して）とする。
- ・東北慰問演奏旅行へ17万円（大村様、木全様、どんぐり薬局殿からの寄付額総計）を拠出する。
- ・DVD費用〔下記⑧参照〕の確定およびチケット有料販売の内訳〔団員、合唱団、窓口・当日〕の一部見直し等を経て最終収支をまとめる。
- ・余剰金の使途については別途運営委員会で協議する。

⑧その他（いずれも山本さん担当）

- ・DVDの映像（カメラワーク）が期待通りではない。撮影者への事前説明等の改善要（過去のDVDを見せる等）（事前配付資料あり）
- ・DVD配布先案を一部修正の上了解。（事前配布資料あり）
- ・アンケートの解析・取りまとめは11月になる予定。

2. その他

①団員への周知等

- ・河野団長より、「今回定演の反省、次回定演のあり方・内容、指揮者体制、団員確保策等について団員から10月中にアンケートを募り、その結果を団員に紹介かたがた話し合う場を設ける。11月2日（土）20時頃～を予定。」との説明あり。
 - ・今回定演収支等についてその際併せて報告することとする。
- ②一部の業務は残るものの、10月12日をもって実行委員会は解散することとなった。市川委員長から各委員の尽力、協力に対して謝意表明あり。
- ③各班は今回定演関連資料の内、次回定演に向けて保存、引継ぐべき資料を電子ファイルの形でまとめておくこととする。

以上
（文責 後藤）